



ニュースリリース 平成 26年 9月 24日

## 土浦市との中心市街地活性化に関する連携協定の締結について



常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、土浦市(市長 中川 清)と中心市街地の活性化に向けた相互の連携協力を図るため連携協定を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、お客さま、地域の成長と発展に貢献するため、「未来協創プロジェクト『PLUS+』」を立ち上げ、産業振興、定住促進、地元商業の活性化など、地域の課題解決に向けた取り組みを行っております。本協定は、土浦市が実施する中心市街地活性化に向けた各種事業において、常陽銀行が有するノウハウを活用し、両者が連携して取り組んでいくものです。

当行は、今後とも、地域の課題解決に積極的に取り組み、地域社会・地域経済の発展に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 協定締結日

9月24日(水)

#### 2. 連携事項

- (1) 土浦市が策定した「中心市街地活性化基本計画」の事業展開に関する事項
- (2) その他本協定の目的を達成するために必要と認める事項

#### 3. 本連携協定にもとづく第一弾の取り組み ※詳細は別途ご案内いたします。

土浦市中心市街地への定住促進を図るため、土浦市と常陽銀行が連携したローン商品として「土浦市まちなか定住ローン『住み替えプラン』『空き家活用プラン』『住宅取得プラン』」の取り扱いを開始します。

以上